

東日本ロードクラシック修善寺特別戦大会開催と  
震災不屈支援、義援金の扱いにつきまして

一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟

理事長 斧 隆夫

この度追加の、第45回JBCF東日本ロードクラシック修善寺大会（7月31日開催）には、猶予の無い期間ではございますが、選手、役員、関係者の方々には、この大会に是非ともご参加をお願い申し上げます。

特に東日本では、東日本大震災の影響によって、2011 JBCF ROAD SERIES 第1戦熊谷、第2戦伊吹山、第3戦もてぎ、そして10月予定の第15戦いわき大会が中止となり、普及2大会も中止を余儀なくされました。

この事態に弊連盟では皆様に少しでもお返しが出来ないかと、その代替えとなる大会を模索し、4月17日舞洲クリテ、24日開催の白浜クリテを急遽シリーズ戦に組み込みました。そして今回、日本CSCの会場確保もでき、実施にこぎつけ、2011年予定の全16戦を確保した次第です。この大会は、7月17日開催の福島県の石川大会と共に東日本ロードクラシックとして、今年のみの特例戦となりますが2大会を開催いたします。

日本CSCは、9月の経済産業大臣旗チャンピオンシップの会場でもあり、その前哨戦ともいえる全クラスタ出場の主催大会でございますので、よろしくご理解くださいませ。

なお、6月までの大会に、震災不屈支援として皆さまから集めさせて頂きました義援金、中止大会義援金を日本赤十字社へと申し上げておりましたが、より直接的に素早く届くようにと、自転車競技に深い造詣、関連があり、大きな被害を受けておられる、いわき市へ送ることを理事会にて決定いたしましたので、義援の御礼とともに、ここにご報告させて頂きます。

平成23年6月30日